

「京都丹波高原国定公園」が 学びのキャンパス

放送大学 京都学習センター 公開講座「森の京都カレッジ」



平成28年に、京都市・綾部市・南丹市・京丹波町にまたがる約6万9千ヘクタールが、「京都丹波高原国定公園」に指定を受けました。なかでも南丹市美山町は、その主要地域として、西日本屈指の原生林やかやぶきの里など、自然と寄り添う暮らしと文化遺産とが一体となった景観を形成しており、多くの観光客でにぎわいを見せています。

「森の京都カレッジ」は、美山町を会場に、京都丹波高原国定公園に関する植生や野生生物、食文化、民俗芸能など、各分野の専門家による講義、さらに京都大学の研究林「芦生の森」へのフィールドワークが体験できる公開講座です。ぜひ、この機会に「京都丹波高原国定公園」について学びを深めてみませんか。



第1回 9月29日(金)	10:00～ 開講式・京都丹波高原国定公園の指定理由 13:30～ 京都丹波高原国定公園 自然「植生・野生生物」	京都学習センター 所長 江崎 信芳 近畿地方環境事務所国立公園課 課長補佐 福島 誠子 京都大学フィールド科学教育研究センター 准教授 石原 正恵
第2回 10月13日(金)	10:30～ 京都丹波高原国定公園 文化遺産「食文化」 13:30～ 京都丹波高原国定公園 文化遺産「民俗芸能」	美山の文化財を守る会 代表 美山町地域振興連絡協議会 副会長 長野 光孝 京都府文化財保護課 副主査 向田 明広
第3回 11月1日(水)	10:30～ 芦生の森フィールドワーク (ネイチャーガイドと共に「芦生の森」に入ります) 16:10～ 閉講式	「芦生の森」ネイチャーガイド(4名) 帖地 孝人・高御堂 麻理子・三胎 國彦・前田 敦子 京都学習センター 所長 江崎 信芳

会場 美山町自然文化村 文化ホール・芦生の森

対象 3日間すべての講座に参加できる方

定員 50名 全講座終了時には、放送大学から「修了証書」が発行されます。

参加費 無料。ただし、各講義の資料代、フィールドワーク(ツアー)代、会場までの交通費は自己負担です。

その他 昼食は、地域の特産品が味わえるメニューを用意しています。(有料)

参加申し込み・締め切り 8月10日より受付開始。定員となり次第締め切ります。

メールまたはFAXでお申し込みください。

主催 放送大学京都学習センター (一社)南丹市美山観光まちづくり協会 (公財)南丹市情報センター
後援 環境省 京都府 京都府教育委員会 (株)京都新聞社 南丹市 (一社)森の京都地域振興社 京丹波町情報センター

お申込み・お問い合わせ (一社)南丹市美山観光まちづくり協会

FAX **0771-75-9040** メールアドレス **info@kyoto-miyama.jp**

〈切り取らず、このままFAXにて送付願います〉

申込書(FAX用) 放送大学京都学習センター 公開講座「森の京都カレッジ」申込書

美山観光まちづくり協会 宛

氏名

連絡先(携帯電話など)

住所

年齢

個人情報は、本件の資料にのみ使用いたします。